

●1分で見える世界景気／2017年7月末から見た8月動向

※地政学リスクはあるが世界景気は穏やかに回復。日本も雇用回復を賃金増、消費回復へ正念場か？

米国

トランプ政権

国内/税制改革、3%成長は実現できるか？
 国外/世界をリードできるか？

景気は回復継続

6月雇用増+22.2万人、6月失業率4.4%
 自動車販売は前年割れか？

F R B / 利上げ+0.25%実施

次の注目点は今年3回目の利上げ、資産圧縮か？

日本

●国内の上期自動車販売台数+9.2%
 (買い替えサイクルに入ったか)
 ●6月完全失業率2.8%
 ●6月正社員求人倍率1.01倍 (全体1.51倍)

企業収益増→雇用回復→個人消費増加
 →物価上昇のサイクルに入れるか

●日銀
 金融緩和が量から金利へ
 ①短期金利 (-0.1%) ②長期金利を0%へ誘導決定

中国

●4-6月GDP前年同期比 +6.9%で横ばい
 ●1-6月新車販売台数 前年同期比 +3.8%で急減速
 ●不動産投資、固定資産投資は減速
 ●個人消費は堅調

秋の党大会以降の景気に注目

地政学リスクはあるものの
政治・景気はやや落ち着きを

英国

与党敗北→EU離脱交渉始まる
 ●ポンド安→物価上昇→4-6月 GDP前期比+0.3% (減速)

政治イベント

●ドイツ総選挙 秋
 ●フランス、マクロン新党大勝

欧州新車販売台数

●5月は前年同月比+6.8%
 ●リーマンショック前の水準へ

欧州中銀 緩和縮小の議論を秋にスタートか？

●南欧 (スペイン、ギリシャ等) の 国債利回り低下

緩和マネー

緩和マネー

新興国 底堅く推移

●ブラジル/1%利下げ、インフレ率は好ましい水準と中銀発表
 1-3月期GDP+1%へ
 ●インド発表/2016年度GDP成長率+7.1%
 ●メキシコ経済上向く/1-4月自動車生産+13.6%